

Monthly Repo ならやま

木村 裕

5月22日(木) 晴れ 56名+10名

県民だより「ならいいね」のテレビ取材に協力。ドブガイ繁殖を目的に近畿大学生によるシマヨシノボリの放流が行われた。

里山Gは、里山林内の枯れ木の処分。カシナガ被害による伐採丸太の利用として薪作りとその保管用の棚づくり。

エコファームGは、トマトの管理、ネギの移植、エンドウ・レタスの収穫。

景観Gは、ならやま会館前及びその斜面の除草。池のアオミドロ除去。山野草の移植。

5月29日(木) 晴れ 59名+8名

県の森林技術センターがカシナガ忌避トラップを設置。高い効果を期待する。ならやま池内の小島でカモの営巣を確認。

里山Gは、伐採木の薪と薪棚づくり。カシナガ侵入丸太の焼却処分。観察路沿いの枯れ木の処分。

エコファームGは、田植え準備(代掻き)、ゴーヤ・モロヘイヤ・オクラの植え付け。

景観Gは、水田周辺の除草と第5地区の斜面の除草。池の生物調査。

6月5日(木) 曇り 36名+4名

降雨確率が前日で40%、当日朝で60%と降雨が予想されたので参加メンバーが少ない。

里山Gは、薪づくりと被害木の焼却。

エコファームGは、早乙女さんたち?による田植えが終了。草の中からサトイモを救出。

景観Gは、BC周辺の除草。タラノキの挿し木、ユキヤナギの除草。

6月6日(金) 曇りのち雨 22名+23名

佐保台小学校5年生による田植え。前日の予定が一日遅れ、奈良テレビの取材あり。小雨の中を元気に田植えし、「もっとやりたかった！」

6月12日(木) 雨のち曇り 46名+6名

天気予報では曇りだが、朝からしとしと雨で会員の出足をくじいた。しかし活動開始時の9時には上がり作業が出来た。

森林組合が県から委託を受けて林内にカシナガ誘引トラップを設置。どの程度の効果か??

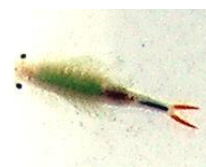


ペットボトルトラップカシナガ調査

里山Gは、恒例の薪作りと焼却作業。女性方が重い丸太を薪割り機に乗せて頑張ってくれた。

エコファームGは、サツマイモの除草と土寄せ。ウメを収穫し、女性方にウメジュースづくりを依頼。豊作を期待していたが、若樹での収穫は期待外れであった。

景観Gは、佐保自然の森で幅を利かしている春の野草たちに少しばかりお灸をすえた。池の生物調査ではホウネンエビが見つかった。どこから入ってきたのだろうか?



ヤグルマソウの処分と黄花コスモスの播種。

6月16日(月) 曇り 12名

ホテル鑑賞。発生量は昨年よりも多い。

6月19日(木) 晴れ 暑い 64名

里山Gは、しいたけのほだ木の天地返し、薪づくりとカシナガ被害木の焼却。ペットボトルトラップでカシナガ成虫がかなり捕獲された。

エコファームGは、エンドウ畑の後始末、ナス・ピーマンへお助け棒(支柱)を授与。第5地区のヒマワリへの餌支給と梅の剪定。

景観Gは、彩の森・ならやま池の周りの除草、日陰花壇の除草と棚づくり